

京都F Aカップ2013 第18回京都サッカー選手権決勝大会
— 第93回天皇杯全日本サッカー選手権大会 京都府代表決定戦 —
実 施 要 項

本大会は京都府の第1種及び第2種の上位チームにより行なわれ、その優勝チームは第93回天皇杯全日本サッカー選手権大会に京都府代表として出場する権利が与えられる。

1. 名 称 京都F Aカップ2013 第18回京都サッカー選手権決勝大会
— 第93回天皇杯全日本サッカー選手権大会 京都府代表決定戦 —
2. 主 催 一般社団法人京都府サッカー協会、京都新聞社
3. 共 催 N H K京都放送局、共同通信社京都支局
4. 後 援 K B S京都
5. 協 賛 (株)モルテン、(株)スポーツ館ミツハシ
6. 期 日 2013年8月22日(木)、25日(日)
7. 場 所 京都市西京極総合運動公園陸上競技場兼球技場
8. 参加資格 (1)本年度に本協会に登録された1種および2種のチームで、本協会が定めた方法で選出されたチーム。
(2)選手は当該チームに本年7月31日(水)までに登録されていること。
(3)選手のエントリーは25名までとする。
(4)外国籍選手は1チーム5名までエントリーでき、1試合3名まで出場できる。
9. 大会エントリー (1)本大会に参加するチームは、Kickoff から大会エントリーを8月14日(水)までに申請すること。
(2)参加料は30,000円とする。
(3)本大会に参加を申し込んだ後は、原則として棄権を認めない。
10. 参加チーム 出場チームは次の4チームとする。 * () 内はチーム数。
① J F L (1) ② 社会人代表(1) ③ 大学代表(1) ④ 2種代表(1)
11. 試合の方法 (1)前項より選出された4チームによるトーナメント方式で、優勝チームを決定する。
なお、3位決定戦は行わない。
試合の組み合わせは本協会において抽選にて決定する。
(2)試合時間はすべて90分とする。勝敗が決しない場合は、ペナルティキック方式により次戦進出チームを決める。決勝戦においては、20分(10分ハーフ)の延長戦を行う。なお決しない時はペナルティキック方式により勝者を決定する。
(3)試合競技規則は本年度公益財団法人日本サッカー協会競技規則による。
(2013年の改正ルールを適用する)
(4)選手交代は、メンバー表競技開始時に登録した7名の中より最大5名までの交代が認められる

12. 懲 罰

(1)退場による出場停止処分

- ① 主審より退場を命じられた選手及び退席を命じられた役員は、次の公式戦1試合の出場を自動的に停止し、そのあと公益財団法人日本サッカー協会懲罰基準に準拠して、本協会規律フェアプレー委員会が最終裁定を下す。
- ② 大会期間中に出場停止処分の罰則を受けながら、現実はその処分を受けなかった選手・役員は、本協会規律フェアプレー委員会において罰則の適用が決定される。

(2)警告による出場停止処分

- ① 同一試合で2回の警告による退場を命じられた選手は、自動的に次の公式試合1試合の出場停止処分を受ける。
- ② ①項における警告は、試合出場停止により処分されたものとし累積されない。
- ③ 累積された警告での出場停止処分及び警告の累積は、本大会終了時をもって効力を失う。

(3)不正選手の出場などの違反事項が判明した場合は、それが判明した時点で当該チームを失格とし、相手チームの勝ちとして試合を打ち切る。しかし、既に行われた試合にまで溯って適用しない。この該当チームの懲罰については本協会規律委員会にて裁定される。

13. 表 彰

優勝チームには、京都F Aカップ、京都新聞社杯、NHK杯および共同通信社杯を授与し、次回まで保持せしめる。優勝および準優勝のチームには表彰状を授与する。なお、優勝チームは、第93回天皇杯全日本サッカー選手権大会に京都府代表として出場する権利と義務を有する。

14. そ の 他

- (1)すべての試合において、出場するチームは選手証を持参し、試合前に審判もしくはマッチコミッショナーが確認する。選手証を不携帯の選手はその試合に出場することが出来ない。
- (2)ユニホーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)は、正・副を参加申込書に記載することとし、試合当日は必ず正・副ともに持参すること。
- (3)背番号は必ず参加申込書に登録された選手固有の番号をつけること。
- (4)2種のチームが出場する試合においては、規定の飲水タイムを設ける。

以 上